

令和8年度 上諏訪まちなか未来ビジョンプラットフォーム運営等支援業務委託 仕様書（案）

1 業務の背景・目的

上諏訪駅周辺エリアでは、令和5年3月に「上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン（以下、「未来ビジョン」という。）を策定するとともに、その具現化に向け、令和6年3月には、多様な主体同士が情報共有や連携を図ることを目的に、「上諏訪まちなか未来ビジョンプラットフォーム（以下、「エリアプラットフォーム」という。）」を構築し、公民連携によるまちづくりを推進することとなっています。

本業務は、エリアプラットフォームの活動が効果的かつ効率的に推進されるよう、事務局の運営を支援するとともに、エリアプラットフォームの活動を支援し、未来ビジョンの具現化へつなげることを目的とします。

なお、エリアプラットフォームが想定する受託事業者像は、別添1のとおりです。

2 業務内容

(1) 未来ビジョン推進のための企画提案

①アクションプランの立案

コーディネーターとして、エリアプラットフォームの会員やエリア内でまちづくり活動を行っている事業者や個人と連携して、各プロジェクトのアクションプランを立案する。なお、アクションプランの立案にあたりアドバイザー等の知見が必要になる場合は、随時会議等への参画手配を行うものとする。（その謝礼金等は受注者負担とする）

②プロジェクトの進捗管理

未来ビジョンの推進のために今後3か年の中期スケジュール及び令和8年度の単年度スケジュールを作成し、進捗を管理する。

なお、令和8年度のエリアプラットフォームの予算は別添2のとおりであり、令和8年度のエリアプラットフォームの活動は予算の範囲内とする。（ただし、収入を増やすことによる活動費の増加は妨げない。）

(2) エリアプラットフォームの運営支援

①会議等の運営支援

エリアプラットフォームの効果的な運用に向けて、全体会議^{*1}および運営会議^{*2}の企画及びファシリテーションを行う。（全体会議は2回、運営会議は毎月1回程度を想定）

*1 全体会議：エリアプラットフォームの会員全員が参加し、主として全体調整と意思決定を行う。

*2 運営会議：コアメンバーが参加し、主としてエリアプラットフォームの運営方針の検討やプロジェクトの企画立案を行う。

なお、開催回数の変更による委託費の見直しは行わない。

②情報発信支援

エリアプラットフォームの活動全体に対して、包括的かつ対外的に情報発信できるよう、企画支援を行う。

(3) 機運醸成等に関するマネジメント業務

○知見獲得や技術研鑽を目的としたセミナー等の企画・運営支援

知見獲得や技術研鑽のためセミナー等の企画立案と講師や登壇者等の調整、運営を補助する。

(4) 事務局内の打合せ実施

○上記(1)、(2)、(3)に係る事務局内の打合せ協議を実施する。

(5) 報告書作成

業務成果を報告書にまとめ提出する。

(6) その他

エリアプラットフォームで必要と認められる活動の提案・助言を行う。

3 成果品

○本業務の成果品は以下のとおりとする。

- ・報告書（A4版） 2部
- ・報告書電子データ一式 2部
- ・本業務によって作成されたデータ一式 2部

（PDFおよびWord、Excel、PowerPoint 等作業可能な形式）

○エリアプラットフォームが成果品を複製・加工・編集・公表・配布することについて了解すること。また、成果品の著作権はエリアプラットフォームに帰属するものとする。（ただし、受託者で所有している知的財産権に係るものは除く。）

4 履行期限

契約日より令和9年3月31日（水）まで

5 瑕疵・損害への責務

委託期間中のみならず終了後においても、成果品等に誤りが確認された場合は、受託者の責において速やかにその誤りを訂正し、発注者に再提出しなければならない。また、受託者が本業務の実施中に第三者に与えた損害については、受託者が一切の責任を負うものとする。

6 その他

(1) 必要資料の貸与

本業務に必要な発注者が所有する下記資料は貸与する。受託者は、貸与された資料について責任をもって管理し、紛失・汚損の無いよう万全の注意を払うとともに、本業務以外に利用してはならない。また、貸与する資料は、業務完了後に速やかに返納すること。

- ①上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン
- ②過年度の委託業務の成果品
- ③その他必要と認められる資料

(2) 機密の保持

受託者は個人情報保護法や関連法規を遵守し、貸与資料等および業務の遂行上知り得た情報を第三者に漏らしてならない。また、業務以外の目的に使用してはならない。

(3) 疑義の処理

本仕様書に定めのない事項、または疑義が生じた場合は、発注者・受託者双方の協議により決定するものとする。

(4) 報告の義務

本業務の遂行中、適宜、受託者より進捗状況を報告するものとする。

別添 1

前提条件 上諏訪に深い関心を持ち、地域と関わる実務専門家

- スワ・マチ・ミライは官民連携のエリアプラットフォームです。エリアプラットフォーム運営、まちづくり、公民連携に関する実践的な知識と経験を持つ実務専門家を求めます。
- この事業の運営支援を担う方には、上諏訪というまちへの深い関心を期待します。単なる業務委託ではなく、地域の人々とコミュニケーションを取り、まちの変化を感じ取りながら、地域に入り込み共に動いていける姿勢を重視します。

期待する職能

1. 地域全体を俯瞰し、未来ビジョン実現のプロセスを共に設計するプロデュース力

- 上諏訪は複数の特色ある地区で構成されており、各地区の魅力を活かし、つながりをつくることで歩いて豊かな暮らしを実現することを目指しています。地域全体の現状と課題を俯瞰し、必要な取り組みと優先順位を整理して、**ビジョン実現に向けた実行プロセスを共に設計できるプロデュース力**を期待します。

2. 地域の人や企業、団体の力を引き出す調整・コーディネート力

- 多様な主体が関わるまちづくりにおいて、プラットフォームとして各活動や強みを把握し、**連携を促し、効果的につなぎ合わせるコーディネート力**が重要だと考えます。
- 地域の当事者が自発的に動き出すように後押しする伴走者的な役割を期待します。必要に応じて外部専門家や協力者を起用できる**ネットワーク力**も求めています。

3. 地域の価値を高める情報編集・発信力

- 各団体が個別に発信する情報をアンテナ高く収集・整理し、**地域全体の動きとして見える化する編集力と広報力**を歓迎します。
- 限られたリソースの中で、創造力を発揮し、地域と協働しながら最大の効果を生む発信計画を立て、実行できる**マネジメント力**を期待します。

4. 組織と共に描く持続可能な運営スキームを構想する経営力

- 運営に充てられる資源は限られています。資源を最大限に活かす工夫と、**組織として持続可能な運営スキームをプラットフォームと共同で設計できる経営力**を期待します。

求める関係性の姿

- 我々は運営支援事業者を共に**未来をつくるパートナー**と考えています。
- 期待するのは、対話を通じて課題を発見し、**解決策を共に設計・実行する伴走型の協働関係**です。

別添 2

令和 8 年度運営予算（案）

収入の部

(円)

科目	R8予算額	備考
負担金	8,000,000	諏訪市
雑収入	10,000	預金利子等
計	8,010,000	

支出の部

(円)

科目	R8予算額	備考
委託料	7,000,000	・ エリアプラットフォーム運営支援 5,000,000以内 (ビジョン推進企画立案、会議運営支援、情報発信支援等) ・ 未来ビジョン実現に向けた取組 2,000,000程度 (社会実験等)
報酬	186,000	運営委員報償費 3,100×5×12回
報償費	200,000	勉強会講師謝礼 100,000×2回
旅費	30,000	講師旅費 2回分
役務費	30,000	振込手数料
予備費	564,000	消耗品、印刷費 など
計	8,010,000	